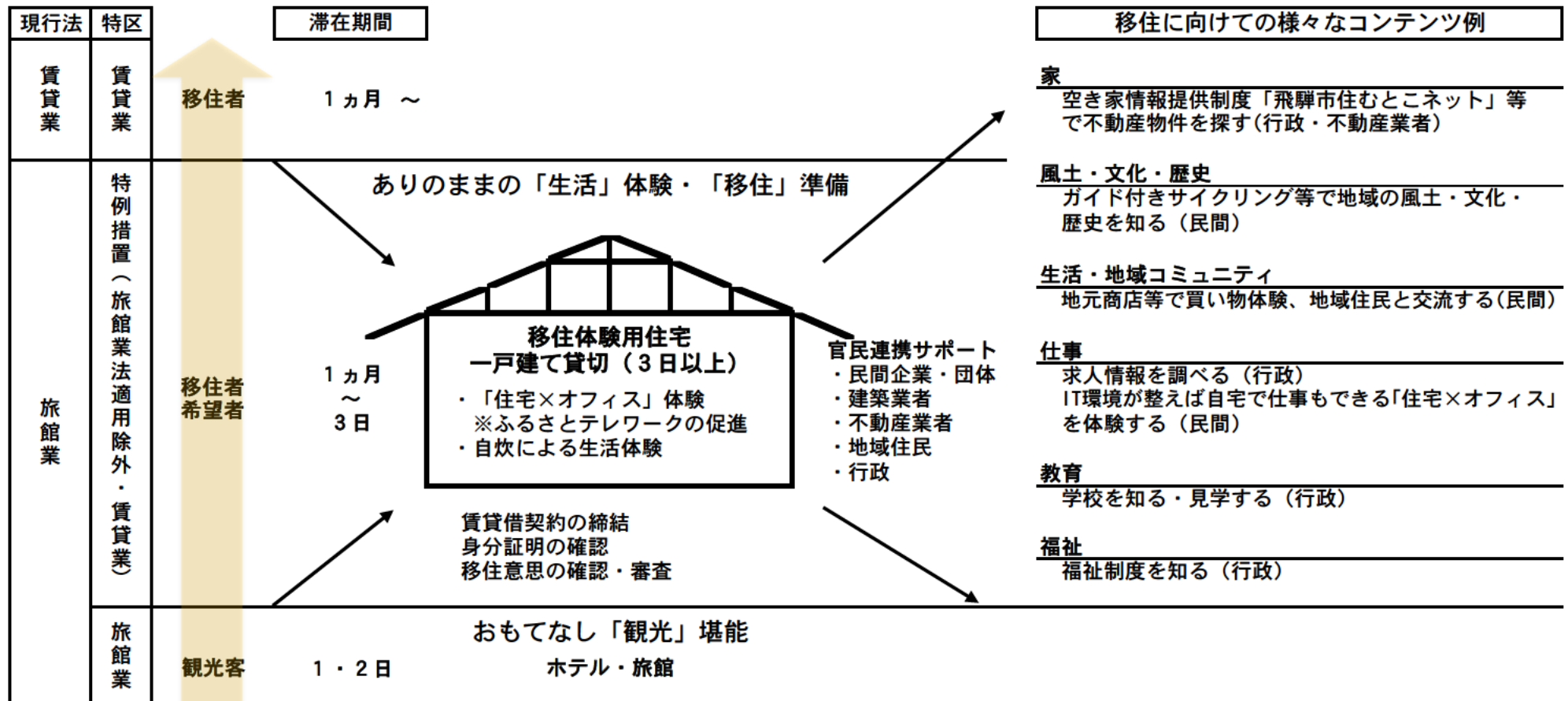


飛騨市移住交流促進特区構想

本市は人口減少・高齢化が著しく、地域活性化・定住人口拡大が喫緊課題となっている。2012年から市内民間共同体「飛騨里山オフィスプロジェクト」（㈱柳組×㈱美ら地球）により、空き家調査、古民家等地域資源の活用、都市部との交流事業が積極的に行われており、地方創生の先進事例となっている。また、地域住民も地域の魅力を再認識し、その期待は大きい。しかし、交流から移住定住に至るには、その地の風土、コミュニティ等を知るための生活体験が必要である。そこで、本特例措置により、本気の移住希望者に対して3日以上の一一般住宅賃貸を可能とし、生活を実体験してもらうことで地方移住の拡大に繋ぐ。



※当施設は移住目的の一戸建て貸切施設であり、賃貸借契約の締結、身分証明・移住意思の確認・審査を行って本気で移住を希望する者に貸し出すもので、不特定多数に貸すものではない。さらに滞在中は管理者が随時同行サポートすることで、公衆衛生の確保や善良の風俗の保持が担保されるとともに、立地についても周辺住民に受容されやすい。

※本市は飛騨高山、世界遺産白川郷に隣接し、旅行者がホテル・旅館に3日以上滞在されることは極希であり、当施設は3日以上滞在を条件とすることで、旅行者との差別化、既存旅館業者と役割分担もできる。